



報道関係者 各位

平成21年6月2日 23:00
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

千葉県千葉市における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の
感染が確定した患者の発生について

6月2日、千葉県千葉市より、新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の感染が確定した患者1名(千葉市01)につきまして、別紙のとおり情報提供がございましたので、お知らせいたします。

これにより、千葉県千葉市の累計患者数は1名となりました。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

※今回報告した1名を加えて、全国の累計患者数は384名となりました。

市内における新型インフルエンザ患者の発生について

千葉県健康危機管理対策本部

本日、届け出のあった疑似症患者について、千葉市環境保健研究所で遺伝子検査を実施したところ、新型インフルエンザ（A／H1N1）が陽性となったことから、新型インフルエンザ患者と確定しました。概要は以下のとおりです。

1 発生患者

- ・千葉県四街道市在住 29歳 日本人女性
（患者は、6月1日（月）に墨田区で新型インフルエンザが確定した患者の濃厚接触者）
- ・患者は、千葉市立青葉病院の看護師。

2 経緯

- ・5月30日 友人の結婚式へ出席。墨田区の確定患者と濃厚接触。
- ・5月31日 勤務なし。一日中自宅にいる。
- ・6月 1日 青葉病院で日勤（8:30～17:00） 咳症状あり
（自家用車通勤、勤務時はマスク着用）
その後四街道市の実家に滞在。
- ・6月 2日 青葉病院で深夜勤務（0:30～9:00）
（自家用車通勤、勤務時はマスク着用）
 - ・午前中、墨田保健所から本人の携帯に濃厚接触者の旨の連絡あり。（この時点では症状なしと回答）
 - ・その後体温を計測したところ、37.5℃だったため墨田保健所に連絡。更に、正午頃本人が印旛保健所の発熱相談センターに電話。
 - ・同時刻に墨田保健所から千葉県に濃厚接触者の情報提供あり。
 - ・県より市に連絡があり、本人は青葉病院に残留。感染症病棟で受診。簡易キット陰性であるも病院内個室で待機。

3 現在の患者の状況

千葉市立青葉病院内の感染症病棟に入院中である。
6月2日20時現在、熱は37℃で容態は安定している。

4 患者の周辺状況

- ・6月1日以降、本人と濃厚接触の疑いのある者は、現時点で、職場内の患者・勤務者11名、夫、父。

5 市の対応

- (1) 患者は学生・生徒等ではないことから、学校、保育所、高齢者通所施設などの休業等の措置については、今後、感染の拡大の状況を見て対応することとします。
- (2) 公立施設の休業要請、イベント・行事等の自粛についても、現時点では要請する段階ではないと考えます。

※市民の皆様へ

今後、市では、感染の拡大をできる限り抑制し、市民の健康を守るため、関係機関と連携しながら、全力で取り組んでまいります。

市では、関係部局が連携して対策を講じるとともに、ホームページに最新の情報を随時掲載するなど、情報をできるだけ迅速に提供しますので、市民の皆様には、正確な情報に基づき冷静な対応をお願いいたします。

平成21年6月2日

千葉市健康危機管理対策本部

本部長 千葉市長職務代理者 藤代謙二